

旅群



会沢芽美さん コンサート

発行：旅システム友の会 札幌市東区北 12 条東 7 丁目 1-1 旅システム内 発行日：2017.5.1



「命の海の話」

今 おきなわから

主催：旅システム友の会「旅群」

■日時 2017.6.6 午後 6:30～

■場所 札幌北光教会

(札幌市中央区大通西 1 テレビ塔南向)

■入場料 1000円※

※友の会会員で 2017 年度
会費納入済の方は無料。会
員でない方も、その場で入会
と会費納入されたら無料(会
費：年一口 1000 円)

歌：サトウキビ畑/チビチリガマ/
赤田首里殿内 他
歌と一人語り(一人芝居)：
「命の海の話」-辺野古
2005・そして今-
その他

この人

一人芝居で沖縄の痛み伝える

2016・11・9

東京新聞&中日新聞に掲載

「泣かすな」と怒鳴りつける日本兵。母親は男の子を連れて外へ出て行き、戻ってくるのと母一人だった。「同じ母」として衝撃を受け、すぐに作詞作曲、翌年から上演を始めた。



一九七四年、夫の勤務に伴い、まだ幼い息子二人とともに沖縄へ渡った。おなかに三男がいた七九年、沖縄戦の証言を聞いた。艦砲射撃から逃れた壕の中で小さな男の子が泣き続けた

一人芝居を演じ、全国の学校や集会で舞台に立つ。米軍基地問題を扱う作品も上演し丁度二〇年。沖縄で四〇年余暮らし、子育てした実感がセリフや歌にこもる「こどもたちが安心してお使いや学校に行ける、そんな普通の生活がしたいって願ってるだけ」と。

北海道の出身でもっともはクラシックの歌手。「私の表し方で、この沖縄で感じたことを伝えたい」九四年のどに癌が見つかる。「自分が歌えないなら歌ってもらおう」その場所として「うたごえペンションまーみな」を九八年沖縄県読谷村にオープンさせた。資金は必死で集めた。声が戻った。宿泊に来る修学旅行生らを前に

